

支部 Newsletter

北海道支部

◎道南ブロック企画事業(報告)

11月2日(土)、2019年度函館英語英文学会研究発表会が北海道教育大学函館校で開催され、本支部道南ブロックが共催しました。

◎第64回大会の開催(報告)

11月30日(土)、本支部第64回大会が、道央ブロックの北海道大学において開催されました。参加者は46名でした。今大会は4件の研究発表をはじめとして、文学部門特別講演「アメリカ文学に見る都市の理解と未来」、語学部門特別講演「植物と言語表現－生物学的見地の導入－」、語学部門招聘発表「英語の話し言葉における though 節の独立用法－コーパスを用いた分析－」、語学部門セミナー「統語的複合動詞構文の分類について」、文学部門シンポジウム「イシグロの世界をひらく」、語学部門シンポジウム「日英比較統語論の現在」が行われ、充実したプログラムとなりました。

◎北海道支部優秀論文賞について(報告)

厳正なる審査の結果、丹治愛氏(法政大学)に優秀論文賞を授与することとなりました。

◎お詫び

『北海道英語英文学』第64号に掲載された本庄忠大先生の「コンクへの共感と拒絶の狭間で－ハリー・モーガンが物語るヘミングウェイの夫・父親像」に関して、冒頭の注が記載されておりませんでした。ここにお詫び申し上げます。詳細につきましては、北海道支部HP(<http://www.elsj.org/hokkaido/index.html>)をご覧ください。

◎理事会および総会について(報告)

支部大会当日に開催された理事会では、議題5点と報告3点がありました。支部の活動方針や会計状況等について議論・承認された後、2020年度の支部大会開催校が提案され、承認されました。また、総会では、活動報告、決算報告、次年度支部大会開催校の報告がなされま

した。

◎『北海道英語英文学』第65号の原稿募集について

現在、『北海道英語英文学』第65号に掲載する原稿を募集しています。締切は2020年5月10日必着です。詳細は別途発行の『北海道英語英文学』第64号(『英文学研究 支部統合号』第12巻)の巻末または支部ホームページをご覧ください。

◎第65回支部大会について

2020年度支部大会は、道央ブロックの藤女子大学での開催に決定しました。日程は確定し次第、支部ホームページにてご案内致します。

◎2020年度の事務局について

2020年度の事務局は以下の通りです。

〒069-8501 江別市文京台緑町582番地
酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類
藤田佳也研究室内

[TEL/ FAX] 011-388-4704

[メールアドレス] hokkaido@elsj.org

[ホームページ]

<http://www.elsj.org/hokkaido/index.html>

◎会員情報更新のお願い

氏名、住所、メールアドレス、職位、勤務先の異動等があった際には、速やかに日本英文学会本部事務局ならびに支部事務局へご連絡ください。また、メールアドレスを登録されていない方はご登録をお願い致します。ご登録の際には、本部と支部の両事務局にお届けくださいますようお願い申し上げます。

(文責 藤田佳也)

東北支部

◎第74回支部大会開催報告

第74回東北支部大会が、2019年11月23日(土)、東北学院大学土樋キャンパスホワイ記念館で開催されました。当日は晩秋の曇り空の一日でした。参加者はおよそ50名を数えました。6件の研究発表および2件のシンポジウムが行われ、活発な質疑応答が展開されました。また

懇親会も和気藹々とした雰囲気の中、盛会のように終了しました。

大会準備から運営に至るまでご尽力くださった開催校の先生方および学生スタッフの皆様、研究発表された皆様、司会、シンポジウム講師を務められた皆様、そして当日参加された会員の皆様、出版社の皆様にはこの場をお借りして心よりお礼申し上げます。

詳細は東北支部ホームページ(<http://www.elsj.org/tohoku/>)をご覧ください。

◎東北支部研究振興事業「若手研究者のための トラベルグラント」次回締切

東北支部の研究振興事業「若手研究者のためのトラベルグラント」は若手研究者の支援を目的とし、4月1日、10月1日と年2回の締切を設けて募集を行なっています。次回の締切は2020年4月1日です。応募希望者は、支部ホームページ上にある申請書ファイルをダウンロードのうえ、事務局(tohoku@elsj.org)宛にご応募ください。

◎『東北英文学研究』第10号発行および第11号 原稿募集

『東北英文学研究』第10号が『英文学研究 支部統合号』第12号に合本される形で発行されました。また、現在『東北英文学研究』第11号の原稿を募集しています。締切は2020年4月30日です。支部ホームページにある投稿規程をご覧の上、事務局(tohoku@elsj.org)宛に、どうか奮ってご応募ください。

(文責 竹森徹士)

関東支部

◎関東支部18回大会(2019年度秋季大会)中止 について

日本英文学会関東支部第18回大会(2019年度秋季大会)は、台風19号上陸の影響により中止されました。上智大学四谷キャンパスにて研究発表4本、シンポジウム3つ、Ian Haywood氏による特別講演が予定されておりましたが、直前まで慎重な検討を重ねた結果、中止という判断に至りました。当日ご発表の予定でいらした皆様に改めてお詫び申し上げます。また、開

催のためにご準備いただいた開催校の皆様、および大会準備委員の皆様にも大変ご迷惑をおかけしました。ご尽力とご理解に感謝するとともに重ねてお詫び申し上げます。

◎関東支部第19回大会について

日本英文学会関東支部第19回大会(2020年度夏季大会)は、2020年7月4日(土)に開催予定です。会場は駒澤大学駒沢キャンパスを予定しております。研究発表の応募締め切りは2020年3月末日です。詳細は関東支部ウェブサイト(<http://www.elsj.org/kanto/index.html>)をご覧ください。また、この大会には、第18回大会で予定されておりました発表やシンポジウムの一部が組み込まれる予定です。組み込まれる予定の研究発表とシンポジウムの概要につきましては、こちらも支部ウェブサイトをご覧ください。

◎『関東英文学研究』第13号について

『関東英文学研究』第13号への投稿を募集しております。締切は2020年5月15日(金)(必着)です。ふるってご投稿ください。投稿規定につきましては、関東支部ウェブサイト、および『関東英文学研究』第12号の巻末をご覧ください。

◎2019年度関東支部総会報告

第18回大会(2019年度秋季大会)中止に際し開催が延期されておりました総会を、2019年11月24日(日)午後5時30分より、早稲田大学戸山キャンパスにて開催いたしました。主な議題は以下の通りで、審議事項に関してすべてご承認いただきました。皆様のご協力に御礼申し上げます。

1. 支部長報告(第18回大会の中止についてなど)
2. 大会準備委員会報告
3. 編集委員会報告
4. 事務局報告(2018年度収支決算・会計監査、第18回大会中止に伴う会計報告など)

◎理事会報告

2019年11月24日(日)に、早稲田大学戸山キャンパスにおいて2019年度第2回理事会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 支部長報告(第18回大会の中止、2021年度全国大会など)
2. 大会準備委員会報告(第18回大会中止に伴う研究発表・シンポジウムの取り扱い、2020年度夏季大会、委員の交代など)
3. 編集委員会報告(『関東英文学研究』第12号、委員の交代、編集内規に関する申し合わせなど)
4. 事務局報告(第18回大会中止に伴う会計報告、2018年度会計監査、2019年度講師派遣事業など)
5. 緊急判断による大会中止の際のキャンセル料金・謝礼の支払いについて
6. 「支部大会 Proceedings」(電子版・PDF版)の発行時期について
7. 関東支部監事の選出・任命について
8. 関東支部書記の任期について
9. 支部理事選挙および支部長選出について
10. 支部事業について(講師派遣、出版事業など)

◎編集委員会報告

2019年9月15日(日)に、青山学院大学青山キャンパスにおいて2019年度第3回編集委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2019年度優秀論文賞・若手奨励賞について
該当論文なしと確認。
 2. 特別寄稿論文査読報告、判定
 3. 2019年度再投稿論文査読報告、判定
 4. 編集内規の申し合わせについて
 5. 投稿規程について(カバーレターに「依拠したスタイルマニュアル」を追加することなど)
 6. 2020年度の後任委員
以下の人事を承認(敬称略：以下同様)
- イギリス文学
近藤弘幸(東京学芸大学)→増田珠子(駿河台大学)
高岸冬詩(首都大学東京)→兼武道子(中央大学)
杉藤久志(日本大学)→和治元義博(北里大学)
- アメリカ文学
波戸岡景太(明治大学)→石原剛(東京大

学)
藤村希(亜細亜大学)→古井義昭(立教大学)
英語学・英語教育
佐藤和哉(日本女子大学)→倉林秀男(杏林大学)

◎大会準備委員会報告

2019年11月24日(日)に、早稲田大学戸山キャンパスにおいて2019年度第3回大会準備委員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

1. 2020年度副委員長(2021年度委員長)
川崎明子(駒澤大学)が2020年度副委員長に選出された。
なお、2020年度委員長は岩永弘人(東京農業大学)。
2. 2020年度の後任委員
以下の人事を承認
冬木ひろみ(早稲田大学)→山本真司(青山学院大学)
牧野理英(日本大学)→加藤有佳織(慶應義塾大学)
吉田要(首都大学東京)→宮本文(群馬大学)
横本勝也(上智大学)→関戸冬彦(白鷗大学)
3. 今後の大会企画担当
4. 第18回大会中止に伴う研究発表・シンポジウムの取り扱い(代替措置)について
5. 2020年度夏季大会
以下のシンポジウム、および第18回大会に予定されていた研究発表とシンポジウムの一部を実施予定。
シンポジウム(イギリス文学)
Ageing in Literary Narratives(仮)
司会・講師 迫桂(慶應義塾大学)、
講師 武藤浩史(慶應義塾大学)、
Elizabeth Barry (University of Warwick, UK)、
Sarah Falcus (University of Huddersfield, UK)
6. 今後の予定
7. 関東支部大会における謝金・交通費・宿泊費に関する内規の確認と事項追加・修正

8. 「支部大会 Proceedings」(電子版・PDF版)の発行時期について

ブサイトの「講師派遣事業」のページをご参照ください。

(文責 佐美真理)

◎事務局よりご連絡

1. 上に述べた通り、大変残念ながら第18回大会が台風の影響のために中止となりましたが、当日予定されていた研究発表とシンポジウムの一部を第19回大会に組み込む予定であります。一方で、第19回大会は例年通り新たな研究発表も応募いたしますので、どうぞ奮ってご応募ください。今回は2020年3月末日が締切となっております。研究発表の応募を考えている方は期日にご注意ください。
2. 『関東英文学研究』第12号には、11本の投稿論文が寄せられ、特別寄稿論文と合わせて6本が掲載されました。今後も関東支部は、意欲ある研究者を応援いたします。優秀な論文には、新人奨励賞・優秀論文賞を授与しています。ぜひ積極的にご投稿ください。
3. 2020年度には、関東支部理事選挙がおこなわれます。理事選挙は支部会員の皆様の声を学会運営に生かすための貴重な機会です。投票へのご協力をお願いいたします。次回選挙の規定およびスケジュールにつきましては、近くなりましたら関東支部ウェブサイト、メールマガジン等でお知らせいたします。
4. 2019年8月23日(金)に、岡山市立市民文化ホールにて、岡山県立岡山朝日高等学校進路教養講演会(日本英文学会関東支部共催)「学問の魅力——教養を身につけながら英語が得意になる学習法」が開催されました。講師は東京大学大学院教育学研究科の斎藤兆史教授(関東支部理事)です。本講演会は関東支部の講師派遣事業の一環としておこなわれました。関東支部では、中学校、高等学校を対象に、支部会員を英米文学／英米文化に関する講演や授業に講師として派遣しています。講演料は関東支部の基金から支出します。講演や授業をご希望の中学校、高等学校、教育委員会関係者の方々は、ぜひ関東支部事務局(kanto@elsj.org)までご連絡ください。詳しくは、支部ウエ

中部支部

◎第71回支部大会報告

2019年10月26日に第71回支部大会が三重大学にて開催されました。事務局のある人文学部を会場に、出席者はおよそ70名、3件のシンポジウム、8件の研究発表において、知的刺激に満ちた熱心なやりとりが行われ、懇親会も和やかな雰囲気の中に無事閉幕しました。お天気に恵まれ緑豊かなキャンパスも楽しんでいただきました。事務局が開催校を兼ね、行き届かぬ点も多いなか、大会の運営にご尽力いただいたシンポジウム講師、発表者、司会者の皆様、当日参加された会員の皆様、協賛いただいた出版社の皆様にはあらためてお礼申し上げます。

今大会から大会プロシーディングズは中部支部HP上での公開となります。2020年3月1日に掲載されますので、ご覧ください。

また、ご発表を元に論文に発展させ、『中部英文学』へのご投稿を検討していただければ、尚幸いです。

◎支部総会報告

支部大会に先立ち、当日支部総会が開催され、以下の議題が報告もしくは提案され、了承されました。なお、総会資料・議事録につきましては支部ウェブサイトに掲載されました。

1. この一年の活動報告
2. 前年度会計決算報告
3. 今年度予算案
4. 次年度以降事務局担当校ならびに支部大会開催校
5. 支部大会プロシーディングズの応募・掲載方法

◎新年度役員

この3月をもって、現事務局は退任し、2020年4月から岐阜大学と椋山女学園大学が事務局担当校となります。任期は2年間で、役員は次の通りです(敬称略)。

支部長：内田 勝(岐阜大学)

副支部長：長澤唯史(椋山女学園大学)
事務局長：内海智仁(岐阜大学)
事務局長補佐：林日佳理(岐阜大学)
書記：平野順雄(椋山女学園大学)
監事：中川直志(中京大学)

理事は現在の16名で変動はありません。

◎『中部英文学』第40号投稿募集

『中部英文学』第40号投稿の締切は4月10日(火)必着です。執筆ご希望の方は投稿規定を熟読・厳守の上、奮ってご応募ください。

◎第72回支部大会発表募集

第72回支部大会は10月24日(土)、岐阜大学にて開催されます。研究発表応募締切は5月31日(木)必着です。発表ご希望の方は応募要領を熟読され、お早めに必要書類送付と年会費支払いをお願いします。奮ってご応募ください。

◎会員情報更新

氏名、住所、メールアドレス、勤務先、職位等の異動があった場合は速やかにご連絡ください。郵便物や電子メールが届かないケースが起っています。まだメールアドレスを登録されていない方はぜひご登録をお願いいたします。いずれの場合も、日本英文学会本部と中部支部の両事務局にお届けくださいますようお願いいたします。

(文責 小田敦子)

関西支部

◎関西支部第14回大会について

2019年12月8日(日)12:00より、関西支部第14回大会が奈良女子大学にて開催され、3件の招待発表を含む15件の研究発表と、英米文学および英語学のシンポジウムが行われました。天候にも恵まれておよそ150名の参加者を数え、懇親会にも82名の出席者を得て盛会のうちに終わりました。大会準備にご尽力いただきました学会関係者の皆様、および会場をご提供いただきました奈良女子大学関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

◎役員会および総会について

大会当日に開催された理事・評議員合同役員会では、大会準備委員長と機関誌編集委員長からそれぞれ事業報告があり、編集委員長からは、投稿規定を改定し来年度第14号より電子媒体のみの投稿となった旨説明がありました。会計報告案が承認され、第15回大会が近畿大学で開催されることが承認されました。また、総会では以上の件について報告がなされました。

◎機関誌第14号の投稿について

『関西英文学研究』第14号の投稿締切は4月末日です。電子媒体での投稿となります。詳しくはHPで投稿規定をご確認ください。なお、修士号取得7年以内の関西支部会員ならびに準会員による優れた論文には奨励賞(この賞を受賞していない者)が与えられます。奮ってご投稿ください。

◎関西支部第15回大会の研究発表の応募について

関西支部第15回大会は、2020年12月20日(日)近畿大学にて開催される予定です。研究発表の応募締切は7月上旬です。奮ってご応募ください。

◎関西支部の各種事業について

現在関西支部では、支部機関誌の発行と支部大会の開催に加えて、海外研究者招聘後援事業、講演会補助事業、学会発表補助事業を行っています。支部大会では託児所の利用が可能となりました。大会案内にて通知いたしますのでそちらを御覧ください。以上、事業の趣旨に合致するケースがありましたら、是非ご活用ください。

規約、役員、機関誌の投稿規定、奨励賞の選考基準、研究発表の応募要項、各種事業の詳細については、関西支部ホームページをご覧ください。

(文責 難波江仁美)

中国四国支部

◎中国四国支部第72回大会報告

2019年10月26日(土)、27日(日)の両日、

徳島大学(徳島市)において中国四国支部第72回大会が開催され、盛会のうちに全プログラムを無事に終了することができました。田久保浩氏をはじめとする開催校の関係者および徳島県の学会員の皆様にはたいへんお世話になりました。この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

第1日目(26日)は、吉中孝志支部長による開会の辞をもって開会式が行われたあと、研究発表、特別講演、懇親会が行われました。今年度は研究発表が2日間にわたり行われ、第1日目は、イギリス文学関係8編、アメリカ文学関係2編、映画と文学関係2編、英語教育関係4編の計16編が行われました。この中で、シェイクスピア研究の4編による1室が設けられ、前原澄子氏(武庫川女子大学教授)による招待発表「*The Fair Maid of Exchange*における愛のドラマ」(司会：関西学院大学教授 竹山友子氏)が行われました。特別講演は、鵜殿えりか氏(愛知県立大学名誉教授)による「ハーレム・ルネサンスとネラ・ラーセン」(司会：広島大学教授 大地真介氏)がありました。特別講演の後、徳島大学生活協同組合食堂Kiraraにて山内暁彦氏の司会のもと、懇親会を催すことができました。多数のご参加どうもありがとうございました。

第2日目(27日)は、英語学関係3編、イギリス文学(英詩)関係4編の研究発表が行われました。大会は高口圭輔副支部長の閉会の辞をもちまして終了しました。なお、本年度は特別企画として、第2日目の午後に、大塚国際美術館(鳴門市)へのエクスカッションが行われました。

◎理事会報告

支部第72回大会に先立ち、10月26日午前中の理事会にて次の議題が審議されましたのでご報告いたします。

1. 会計報告および会計監査報告
松本舞事務局長補佐が2018年度決算報告を行い、会計監査(水野和穂氏、福元広二氏)により適切に会計処理されていることが報告され、承認されました。
2. 次期開催校
2020年度の第73回大会は、10月24日(土)・25日(日)に、県立広島大学(開催校責任

者：栗原武士氏)で開催されることが承認されました。

3. 学会誌編集委員の交代
任期満了に伴う編集委員および編集補助委員の交代が、以下の通り提案され、承認されました(後日承認分を含む)。
 - ・今林修委員の後任：西尾美由紀氏(近畿大学、英語学)
 - ・松浦美佐子委員の後任：那須雅子氏(岡山大学、英語学)
 - ・梶山秀雄委員の後任：天野みゆき氏(県立広島大学、英文学)
 - ・宗 洋委員の後任：関良子氏(高知大学、英文学)
 - ・中村善雄委員の後任：本岡亜沙子氏(広島経済大学、米文学)
 - ・田多良俊樹編集補助委員の後任：藤吉知美氏(島根県立大学短期大学部)
4. 中国四国支部大会発表者(大学院生)への補助について
2020年度以降、中国四国支部大会発表者(大学院生)には、公共交通機関の交通費の実費を支給することが承認されました。
5. 若手研究者出版助成金制度の設立について
『中国四国英文学研究』の「日本英文学会中国四国支部優秀論文賞」受賞者に対して、博士論文を出版する場合に20万円を助成することが承認されました。
6. 中国四国英文学研究論文奨励賞(仮称)の創設について
『中国四国英文学研究』の掲載論文を対象に、上記「日本英文学会中国四国支部優秀論文賞」に加え、「中国四国英文学研究論文奨励賞」(仮称)が創設されることとなりました。詳細が決まり次第、支部ホームページ(<http://www.elsj.org/chu-shi/>)でお知らせする予定です。
7. 次回以降の支部理事選挙について
経費と手間の節減を目的として、次回以降の支部理事選挙は、インターネット上での投票が検討されることとなりました。詳細が決まり次第、支部ホームページでお知らせする予定です。

◎支部大会開催のお知らせと研究発表の募集

2020年度の第73回大会は、10月24日(土)・25日(日)の両日、県立広島大学(広島市)で開催いたします。研究発表の募集の締め切りは、5月15日(金)(必着)です。たくさんのご応募をお待ちしております。

◎学会誌の原稿の募集

支部学会誌『中国四国英文学研究』第17号(英文学研究支部統合号第13号)の原稿を募集いたします。締め切りは、5月15日(金)(必着)です。投稿規程は、支部ホームページをご覧ください。(文責 榎田一路)

九州支部

◎日本英文学会九州支部第72回大会が、2019年10月26日(土)、27日(日)の両日に、熊本県立大学にて開催されました。大会の運営に多大のご支援をいただきました。虹林慶、村尾治彦、難波美和子、野々宮鮎美、吉田希依先生方をはじめとする関係者及び、学生の皆様に心よりお礼を申し上げます。

◎2019年度第2回支部編集委員会が2019年10月26日(土)に、熊本県立大学にて開催されました。その後、支部評議員会・理事会の合同会議が開かれました。主な報告事項、議題は下記のとおりです。詳細な議事録は支部ホームページに掲載されています。

《編集委員会議事録》

1. 『九州英文学研究』第35号(支部統合号Vol. XI)の刊行について
2. 『九州英文学研究』第36号(支部統合号Vol. XII)について
3. 九州支部「優秀論文賞」、「奨励賞」の審査について
九州支部学会賞の基準に沿って審議した結果、今回は「優秀論文賞」「奨励賞」ともに該当者なしとなった。
4. 「招待発表者」ならびに懇話について
5. 支部大会統合プロシーディングズについて

《評議員会・理事会議事録》

1. 活動報告
2. 会計報告
2018年度(2018年4月1日～2019年3月31日)の支部会計報告が行われ、監査の園田暁子氏(福岡大学評議員)から確認の報告があった。
2019年度会計の中間報告、ならびに2020年度予算案が提案され、承認された。
3. 統合号出版経費負担について
4. 編集委員会報告
上記の通り。
5. 評議員校について
6. 日本英文学会全国大会(九州支部担当)の開催について
九州支部が担当となる日本英文学会第92回大会は、2020年5月16日(土)、17日(日)に琉球大学(開催校責任者：石原昌英氏)にて開催予定。
7. 2020年度日本英文学会九州支部大会の開催について
日本英文学会九州支部第72回大会は、2020年10月17日(土)、18日(日)に西南学院大学にて開催予定。

九州支部ホームページ

<http://kyushu-elsj.sakura.ne.jp/>

(文責 田中公介)